

別記

様式第1号（第2条関係）

年 月 日

八幡市長様

(申請者) 氏

住所

氏名

電話番号

木造住宅耐震改修等事業費補助金交付申請書

八幡市木造住宅耐震改修等事業費補助金交付取扱要領第2条の規定に基づき、耐震改修・簡易耐震改修工事を行いたいため、下記のとおり申請します。

なお、補助金交付の審査のため、市が住民基本台帳、戸籍台帳、固定資産台帳、外国人登録原票、建築確認申請等について照合を行うことに同意します。

記

1 住宅の概要

1	改修の方法	耐震改修 ・ 簡易耐震改修
2	住宅の所在地	八幡市
3	住宅の種類	専用住宅 ・ () 併用住宅
4	建築年次	年 月着工 ～ 年 月完成
5	階数	階建
6	延べ面積(うち居住部分の面積)	m ² (m ²)
7	住宅の所有者	

2 工事概要

1	予定工期	年 月 日 ～ 年 月 日
2	総改修費	円
3	補助対象改修費	円
4	補助申請額	円
5	耐震改修による評点	(工事前) → (工事後)

※添付書類

- 耐震改修工事等見積書（設計事務所及び工事施工会社等の記名・捺印のあるもの）
- 耐震診断結果報告書(写し)
- 耐震補強計画書（耐震診断の基準[2012年改訂版・旧版]に統一すること）
 - 位置図、平面図
 - 補強計画書、その他補強方法を示す図書
 - 耐震改修後の建物についての総合判定(木造住宅耐震診断士の記名、捺印のあるものに限る)
- 市税の完納証明書
- 申請時木造住宅の賃借人その他権原に基づき当該住宅に居住する者である場合は、当該住宅の所有者の同意書
- 工事後の評点が0.7以上1.0未満の改修を行う場合は、その理由がわかる書類
- その他市長が認める書類
- 簡易改修チェックリスト[平成30年度版]（簡易耐震改修の場合）
- り災証明書の写し（必要に応じて、一部損壊以上の証明を受けたものに限る）

追記) 耐震診断士派遣事業から移行した以外の申請については、建築確認通知書・住宅の登記簿謄本・建築確認の奥書証明など所有者、建築年月日がわかる書類が必要です。